

## 平成30年度「リハビリテーション介護技術研修」のお知らせ

リハビリテーションの考え方を取り入れた介護(自立支援)とは特別に難しいことではなく高年齢者の取り組みや生活の広がりを意識して関わるのが重要です。

自立(自律)を促す介護を目的に自分自身の力を使ってもらうことにより、新たな生活動作の獲得や自信につながり、楽しみや役割を実践していくことで生活動作能力の改善にも繋がるのが期待できます。

「与えるケア」から「リハビリテーションの考え方を取り入れたケア」を学びます。

時間	内容
9:30~12:00 講義	リハビリテーション介護とは 介護の目的 リハビリの目的
	関連職種との連携
	生活支援に必要な運動学 「筋」と「てこ」の話
	日常生活の中のリハビリテーション ADL LADL
13:00~16:00 実技演習	ADLにおける「名もないリハビリテーション」身体障害、認知症に対して
	デモンストレーションとグループワーク 移動、食事、排泄、整容、入浴動作 コミュニケーション

- 1 日時 平成31年2月24日(日)受付9:00~ 開始9:30~16:00
- 2 会場 長野保健医療大学 3階 講堂 長野市川中島町今井原11-1 TEL026-283-6111
- 3 講師 山本良彦氏 長野保健医療大学リハビリテーション学科理学療法学 長野県理学療法士会副会長
- 4 対象 介護福祉士
- 5 費用 会員 3,000円 非会員 6,000円
- 6 定員 40名(1施設1名、定員になり次第締め切ります) 締切;平成31年1月18日(金)
- 7 持ち物 昼食(講堂で食事が出来ます。ゴミの持ち帰りをお願いします)
- 8 服装 動きやすい服装(ジーパンはNG)、運動靴
- 9 駐車場 駐車場は限られております。今井駅から徒歩2分ですのでJRをご利用下さい。